

## **日立AstemoダイアグノスティックツールHDM-9000ソフトウェアバージョンアップ情報**

ソフトウェアバージョンアップ手順は下記リンクをクリックして参照ください。

[HDM-9000ソフトウェアバージョンアップ手順](#)

---

### **《日産》Ver.7.31**

- 日産クリッパー(スズキからのOEM車)選択時にスズキソフトが起動するように改修しました。
- 車種選択画面で下記を追加しました。
  - 「クリッパートラック(スズキOEM)」
  - 「クリッパーバン(スズキOEM)」
  - 「クリッパーリオ(スズキOEM)」
  - 「クリッパーEV」
  - 「バネットトラック」
  - 「NT100クリッパー」
- フーガ(Y51)およびスカイライン(V37)のシステム「サイドレーダー(リヤ左)」「サイドレーダー(リヤ右)」の作業サポート「サイドレーダー取付位置書き込み」を追加しました。この項目はエーミングモードにも表示されます。
- DAYZ(AA1)のマニュアルのエアコンを搭載している車両で自己診断がフリーズする不具合を修正しました。
- 自己診断のセルフテストを必要とするシステムに対して、セルフテスト実行中の旨を知らせるメッセージを表示するように修正しました。
- 自己診断のセルフテストで今まで実行時間を過ぎた(タイムアウト)場合、故障コード読取を行わず、強制的に通信エラーとしていたソフトの動作を、故障コード読取を行うように修正しました。
- セレナおよびセレナe-POWERで型式「C28」を新規追加し、各システムで自己診断(故障コードの読取、故障コードの消去)に対応しました。対応システムは2ページ目に掲載のセレナ/セレナe-POWER対応システム一覧を参照ください。
- セレナ(C27)およびエクストレイル(T32)のガソリン車(アイドリングストップ車等)のシステム「エンジン」のデータモニターでアイドリングストップ関連のデータモニター項目などを追加しました。

### **《ホンダ》Ver.4.30**

- ボディ系のシステムでシステムを選択するとメニューに戻る不具合を修正しました。

### **《三菱ふそう》Ver.4.90**

- 2024年モデルの小型トラック(キャンター)で各システムの自己診断(故障コード読取、故障コードの消去)に対応しました。
- 2023年モデルの小型トラック(eキャンター)で各システムの自己診断(故障コード読取、故障コードの消去)とエレクトリックパーキングブレーキの作業サポート(パッド交換、構成部品'モーター・ギヤ・ユニット'の認識作業)に対応しました。

《セレナ/セレナe-POWER対応システム一覧》

システム	セレナ(C28)	セレナe-POWER(C28)
エンジン	○	○
ABS	○	○
メーター/メーター&エアコンアンプ	○	○
BCM	○	○
エアバッグ	○	○
HVAC	○	○
マルチAV	○	○
モーターコントロール		○
電動パワステ/DAST3	○	○
IPDM-E/R	○	○
TCM	○	
LASER/RADAR	○	○
ソナー	○	○
レーンカメラ	○	○
右オートスライドドア	○	○
左オートスライドドア	○	○
シフト	○	○
EV/HEV		○
HVバッテリー		○
サイドレーダー(リヤ左)	○	○
サイドレーダー(リヤ右)	○	○
VSP		○
AVM	○	○
シャシー制御	○	○
ブレーキ	○	○
シフト/パーキング	○	○
車間自動制御システム/ADAS2	○	○
ALH	○	○
LEDヘッドランプコントロールモジュール(HI)左	○	○
LEDヘッドランプコントロールモジュール(HI)右	○	○
ジェネレーター		○
IVC	○	○
インテリジェントキー	○	○
サイドレーダー(フロント右)	○	○
サイドレーダー(フロント左)	○	○
ドライバーモニターカメラ	○	○
リチウムイオンバッテリー12V	○	○
ワイヤレス充電器	○	○
ヘッドアップディスプレイ	○	○
ドライブビデオレコーダー	○	○
パワーネットワークセパレートリレー	○	○
8chCANゲートウェイ	○	○